

⚠️ 注意

〔使用方法〕

適正な音量で使用する



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

ポートの開口部に手・指や異物を入れない



ポートの開口部に手・指や異物を入れないでください。ケガや故障・火災・感電の原因となることがあります。

適正な音量で聴く



音が歪んだり、異音を発生しない音量でお聴きください。スピーカを破損する原因となります。

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために一必ずお守りください

- ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保管してください。また、お車への取り付けに関する内容については、販売店様にご相談ください。
- 接続する場合、お手持ちのカーステレオの取扱説明書も参照してください。
- この「安全上のご注意」に書かれている内容は、カーステレオ用置型スピーカのイルミネーション付き、イルミネーションなしなど全般についての内容を記載しています。お買い上げいただきました製品に当てはまらない項目もありますがご了承ください。

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。



警告

〔使用の条件〕

DC12V⊖アース車専用



DC12V⊖アース車専用です。大型トラックやバス、ディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。

パイオニア株式会社 1995

(TRA1441-F)

PRINTED IN JAPAN

警告

〔接続・取り付け〕

前方の視界や運転の妨げになる場所へは取り付けない



前方の視界を妨げる場所、ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。

エアバッグが装着されている場所へは取り付けない



エアバッグなど安全装置の妨げになる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。

車体に穴を開けるときの注意



車体に穴を開けて取り付ける場合は、必ずパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行ってください。事故や火災の原因となります。

取り付けには保安部品のボルトやナットは、絶対に使用しない



車体のボルトやナットを使用する場合は、ステアリング・ブレーキ系統やタンクなどの保安部品は絶対に使用しないでください。これらを使用しますと制御不能や火災の原因となります。

アースをとるときは保安部品のボルトやネジは、絶対に使用しない



車体のボルトやネジを使用してアースをとるときは、ステアリングやブレーキ系統などの保安部品のボルトやネジは絶対に使用しないでください。事故などの原因となります。

コード類は、運転操作の妨げとならないように配置する



コード類は、運転操作の妨げとならないよう、配置し、粘着テープなどで固定してください。ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

コード類は、座席レールなどにかみ込まないように配置する



コード類は、座席レールなどの動く部分にかみ込まないように配置し、粘着テープなどで固定してください。ショート事故による火災・感電の原因となります。

コード端子は金属部に接触しないようにする



コード端子は金属部に接触しないようにしてください。故障・火災の原因となります。

スピーカの⊖側を共通にしない



左右のスピーカの⊖側を共通にしないでください。故障・火災の原因となります。

〔使用方法〕

運転中に操作をしない



自動車の運転中に本機の操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。

分解や改造はしない



本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

警告

〔異常時の処置〕

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・音が出ないなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店様にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

注意

〔接続・取り付け〕

取り付け、配線は、専門技術者に依頼する



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店様に依頼してください。

必ず付属の部品を指定通りに使用する



必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できず外れたりして危険です。

天井など不安定な所に取り付けない



天井など不安定な所に取り付けるなど、正しい設置を行わないと、落下などの原因となることがあります。

振動の多い所や不安定な所に取り付けない



振動の多い所や不安定な所への取り付けは、避けてください。外れて事故やケガの原因となることがあります。

正しく接続する



取付説明書(取扱説明書)で指定された通りに正しく接続を行わないと、火災などの原因になることがあります。

アームの両面を必ず鉄板にあてて取り付ける



取り付けアームはパッドを上面にし、アームの両面を必ず鉄板にあてて取り付けてください。外れて事故やケガの原因となることがあります。

コード類は高温となる所を避けて配線する



コード類はヒーター吹出し口など、高温となる場所を避けて配線してください。故障の原因となることがあります。

イルミコードを配線するときにはスモールランプ回路に接続する



イルミコードを配線するときには、バックイルミネーションの電源はカーステレオ本体と同じスモールランプ回路に接続してください。そのほかの回路に接続すると車輛インジケータの誤動作の原因となることがあります。